

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ファイナンシャルプランナーⅡ Financial Planner Ⅱ		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義	選択		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
法律関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
法学・民法Ⅰ・民法Ⅱ・不動産関係法・税法Ⅰ・税法Ⅱ				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
高須則行	非常勤講師 室	出講日	授業中に指示します	
授業の概要 職業としてのファイナンシャルプランナーの知識領域を手がかりとして、私たちが将来の生活設計をどのように作るべきかという知識（税制・不動産・相続等の知識）を、具体的な問題を解きながら、確認し、さらにそれらの発展的知識を獲得するように説明する。				
授業の到達目標 ①税金制度を理解することができるようにする。 ②不動産取引を理解することができるようにする。 ③相続制度等を理解することができるようにする。				
授業の方法 講義形式で行いますが、その都度、受講生の皆さんに質問し、自らの考えを述べてもらいたいと思っています。そのような双方向の授業を心掛けていきたいと思っています。				
学習の成果 ①税金制度を理解し、説明することができる。 ②不動産取引を理解し、説明することができる。 ③相続制度等を理解し、説明することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ファイナンシャルプランナーⅡへのいざない			
第2回目	タックスプランニング（1）：わが国の税制			
第3回目	タックスプランニング（2）：所得税の基本事項			
第4回目	タックスプランニング（3）：所得税の計算手順			
第5回目	タックスプランニング（4）：各種所得内容			
第6回目	不動産（1）：不動産の種類と登記制度			

第7回目	不動産（2）：不動産取引	
第8回目	不動産（3）：不動産関連法規	
第9回目	不動産（4）：不動産と税金	
第10回目	相続・事業継承（1）：相続人の範囲と順位	
第11回目	相続・事業継承（2）：相続分	
第12回目	相続・事業継承（3）：遺言と贈与	
第13回目	相続・事業継承（4）：財産評価	
第14回目	相続と事業継承（5）：相続と税金	
第15回目	まとめと試験	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度		
レポート		
調査報告書		
小テスト	60%	基礎的・個別的知識の理解度
中間・学期末試験	40%	発展的・全体的知識の理解度
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
『12～13年版 パーフェクトFP技能士入門3級用』 きんざい		
履修上の心得・ルール		
教科書を持って来て、授業に参加することは当然ですが、念のためにここに記載しておきます。テキスト・資料（配布プリント）・六法は必ず持ってくる、板書の内容は整理してノートに取る。		